（別紙4（2））

サロン・ド・フレール本巣

目標達成計画

作成日： 平成22年3月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の理解・共有が出来ていない。	全職員が理念を理解し共有する。	理念を理解し、日々の支援の中でどのように活かしていくのか、会議等で話し合い理解を深めていく。	12ヶ月
2	13	職員一人ひとりの介護技術や知識に差がある。	介護技術・知識の向上。	社外研修への参加をすすめる。 社内研修の実施。 個別指導。	12ヶ月
3	36	人権を尊重した支援、誇りやプライバシーを損なわない言葉がけが徹底できていない。	誇りやプライバシーに配慮した言葉がけや対応の徹底。	接遇・プライバシーの研修。 個別指導。	6ヶ月
4	40	食事をゆっくり楽しむことが出来る団欒作り（食後）。利用者とのコミュニケーションが図れていない。	食事を楽しみ、食後もゆったりとした団欒の時間を作る。	コミュニケーション技術の習得。食後、意識的にコミュニケーションを図り、団欒の時間を作る。	6ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

NPO法人　ぎふ住民福祉研究会